

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：内科 戴 哲皓

【研究責任者】

聖路加国際病院内科・聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科 戴 哲皓

聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科 大出 幸子

うっ血性心不全で入院した方を対象とした

N末端プロ B型ナトリウム利尿ペプチドの測定間隔に関する研究

1.研究の対象

2002年1月～2017年12月にうっ血性心不全の診断で当院に入院された方

2.研究の目的・方法

安定して経過しているうっ血性心不全患者で、B型ナトリウム利尿ペプチドやN末端プロ B型ナトリウム利尿ペプチド (NT-proBNP) が頻繁に測定されているが、至適な測定間隔は未だに明らかになっていない。

本研究では数理モデルを用いて、複数回の NT-proBNP 測定値のバラつきから検査自身の特性を推定し、最小有効測定間隔を計算する。安定した心不全患者における NT-proBNP の有効測定間隔を示すことにより、不必要な検査を避け、不必要な治療変更に伴うリスクの回避やコストの削減への貢献が期待される。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2020年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カルテ番号、性別、生年月日、入院日、退院日、身長、体重、合併症、既往歴、入院時内服中の薬剤を含む前治療、外来受診日、外来処方内容、再入院の有無 等

血液、尿 等（本研究では検査結果のみ用い、新たに検査を行うことはありません。）